



「仕事ができる人」「人望がある人」という時代がやってきている。その基準となるべく、世界的に注目を集めているのが「EQ」だ。「心の知能指数」といわれるEQは、今やアメリカでは経営者にとって必須のスキルとして、常識といえる状況になりつつある。

「EQ検査とは、自分の行動特性が数値化されるコミュニケーションレベルの健康診断のようなもの。そう考えると、ドクターにはわかりやすいと思います」

そう語るのは、EOGA公認トレーナーの池照佳代さん。これまで、EQ検査を通して、企業を中心に2000名以上の人のコミュニケーション力の向上やリーダーシップの開発を支援、コンテスト優勝などの実績を挙げている。では、EQを取り入れることで医療現場にどのようなメリットが考えられるのだろう。「まず、自分の感情をコントロールして、適切な言動を取れるようになります。また、患者様へ治療の説明を行うときなど、相手に合わせた言葉や話し方が心がるようになり、よりの確に内容が伝わるはずです。地域とのコネクションを築いたり、ネットワークを広げる上でも、効果を発揮します」

EQでは、何をやるかの前に、どうなりたいかを考えるのが重要だと言ったり、自分がどうしたらなるかを掘り下げるためにEQを活用するのだ。「24時間、意識する必要はありません。必要なときに活用すればよいのです。続けられれば、仕事に限らず、人生の質が



EQを知れば、人間力が上がり、仕事だけではなく、人生の質が高まります。



今月の人

アイズプラス代表取締役

池照佳代さん

有限会社アイズプラス代表。企業の人事・経営企画業務支援を中心に、人事制度設計、社内外コミュニケーションデザインの構築と実行、コーチング、EQ開発、マネジメント研修設計・講師業務などを担当。外資系・国内企業双方の経験を生かした経営、人事関連アドバイザー業務、社外取締役業務などはとくにオーダーが多く、リピート契約多数。認定NPO法人キーパーソン21理事。NPO法人インディペンデント・コントラクター協会 理事。

EQミニ講座

EQとは

EQ = Emotional Intelligence Quotient。いわば、心の知能指数のこと。1989年に米国のピーター・サロベイ博士とジョン・メイヤー博士によって発表された。IQの高い人だからといって社会で成功するわけではないのはなぜか、という疑問をきっかけに理論化された。

EQを取り入れるメリットは

- 自分の感情の状態を理解して、それを上手に管理・利用できるようになる。
- 相手の気持ちに合わせた言動を選ぶことで、より意図したことが伝わりやすくなる。
- ネットワークを広げたり、地域とのコネクションを構築するためにも役立つ。

EQ検定の内容

- ①EQI(行動特性)検査を受ける。Webで40分、250問の質問にマークシートで答える。
- ②EQ開発に向け、フィードバック研修を実施、1対1の個別コーチングから、フォローメールまで目的に合った形で活用を目指す。

高まることを実感すると思います」
池照さんは、こう続ける。
「2016年の世界経済フォーラムでは、2020年に必要とされるビジネススキルのトップ10に初めてEQが加わりました。読み、書き、そろばん、EQといわれる未来も近いと信じています」

アイズプラスとは? >>

変革と成長を目指す個人と組織のプロモーターとして、人事制度の構築、人材・組織開発の目的達成を行う。EQ開発をいち早く取り入れ、これまでに2000名以上にEQI(行動特性)検査を通したEQ開発を提供している。www.isplus.co.jp/